



編集

富山大学総務部総務課広報室 〒930-8555 富山市五福3190
tel.076-445-6027 fax.076-445-6033

3

2 0 0 4
M A R C H



●富山大学学位記授与式（3月25日）



●合格者発表風景（3月7日）



■ 平成16年度入学者選抜学力検査（前期日程）の合格者を発表

■ 平成15年度富山大学学位記授与式を挙行



1 学長告示

平成15年度富山大学学位記授与式を盛大に挙行

3 関係法令

4 諸会議



6 学事

平成16年度入学者選抜学力検査（一般選抜実施・後期日程）を実施、一般選抜等の合格発表も終了

大学院理工学研究科博士後期課程学位記授与式

附属小学校と大韓民国ソウル慶熙大学校併設初等学校との友好校関係締結



7 学内諸報

富山大学薬品管理支援システムのオープンソース化を発表

VBLビジネスプランコンテスト・プロジェクト研究成果発表会を開催

教育学部附属中学校建物竣工記念式典を挙行

永年勤続者表彰及び退職者を囲む懇談会を開催

平成16年度富山大学国際交流活性化推進事業（前期分）を採択
海外渡航者



12 主要行事

学長告示

平成15年度富山大学学位記授与式を盛大に挙行

— 学士1,438人、修士273人、博士18人計1,729人が晴れの門出を迎える —



告示する学長

平成15年度富山大学学位記授与式が、3月25日(木)午前11時から富山市芸術文化ホールにおいて挙行され、総数1,729人が晴れの門出を迎えました。

式に先立ち、富山大学フィルハーモニー管弦楽団による「威風堂々第1番」(エルガー作曲)及び「ラデッキー行進曲」(ヨハン・シュトラウス作曲)の演奏と、富山大学合唱団による「富山大学歌」(菊地靖雄作詞、森川勝彦作曲、東健治編曲)及び「花」(武島羽衣作詞、瀧廉太郎作曲、信長貴富編曲)の合唱があり、式場に落ち着いた雰囲気をもたらしました。

式は、関係部局長及び名誉教授8名が列席する中、瀧澤学長から、人文学部代表の小山真司さんをはじめとして各学部及び大学院の各研究科(専攻)の代表13人に学位記が授与されました。

続いて、瀧澤学長から「富山大学で学び、研究したことを誇りに、胸を張って、存分に活躍して欲しい。」旨告示した後、卒業生を代表して人文学部増井英子さんが卒業を迎える決意を述べ、厳粛なうちに式は終了しました。

なお、式場前には多数の学生が集まり、卒業・修了生に花束を贈ったり、記念写真を撮るなど門出を祝っていました。



卒業生を代表して答辞を述べる増井英子さん

学位記授与式に於ける学長告示 (全文)

学部卒業・大学院修了の皆さん おめでとうございます。本日、富山大学から学位を授与されたのは、学士1,438名・修士273名・博士18名、合計1,729名の方々であります。学部卒業の皆さんの大部分は20世紀最後の年に大学に入学し、また大学院修了の皆さんも、20世紀の終わりに大学に入学して、世紀転換期の激動を学生として体験し、今その成果として学位を授与されたことを、心からお祝い申し上げます。

皆さんが青春時代を過ごした20世紀、この過ぎ去った20世紀の最大の課題の一つは、ふたたび核兵器による人類の悲劇を繰り返してはならないという決意に基づいて、核兵器を廃絶することでした。しかし科学技術の発達によって、劣化ウランの悪魔的利用が開発され、21世紀になって、この劣化ウランがまたもや兵器として使用され、罪のない子供たちに悲惨な放射能の被害が出ています。イラク支援に行った自衛隊員は胸にガイガー・カウンターを付けて作業をしていると聞いています。人間と言うものが目の利益のためには、過去か

ら学んだことなど、いとも簡単に放棄してしまうものかと思うと、およそ過去に学ぶことの意義を疑いたくなります。

次に述べることは、学位記授与式に際し繰り返し述べていることですが、本日卒業あるいは修了した皆さんは、将来、社会で指導的立場に立つ者として、大学で学び研究したことの意味を今一度振り返って見てください。大学で学び、或いは研究する場合、その根底には、その専門分野のいかにかわらず、人間の価値観や宗教や生き方が違っていても、未来の人類の幸福のために、理性に支えられた使命感を持たなければなりません。

学問は、その根底にヒューマニズムに基づく人間愛、また人間としての理性と倫理感があって初めて、歴史の中で意義を持ってくるものです。こうした理念の欠如した、単なる学問的知識や技術の習得は、環境問題や社会の歪みに対する総合的な判断能力を失わせ、未来の人類にとって悪魔のような姿を現しかねないことを、心に留めて頂きたいと思います。

皆さんは将来とも、富山大学で学び研究した経験を生かして、研究活動が続ける方も、また社会で活躍する方も、時流に流されること無く、付和雷同することなく、常に批判的な問題意識を持ち、自主的な判断が出来るようになってください。

さて、卒業に際して皆さん方の気掛かりになっていることは、来週にせまった国立大学の法人化と富山県内の国立3大学の再編統合問題でありましょう。法人化については、大学は、今までの文部科学省の管轄下を離れ、独自の運営ができるようになりますが、国の経費で運営される国立大学であることに変わりはありません。しかし今まで以上に厳しい競争的環境に置かれることも事実であり、予算面からも厳しい運営が迫られることとなります。私たちは競争的環境の中で研究を進め、より充実した大学を目指して努力しますが、しかし一方で国立大学の使命として基礎的分野の学問の重要性を忘れること無く、今まで以上に教育と研究、また社会への貢献をすべく努力を重ねる覚悟であります。

もう一つは大学の再編統合ですが、日本の大学は、ヨーロッパの数百年にわたる歴史を持った大学を範として創設されました。そのヨーロッパの大学は長い歴史の中で総合大学へ向かって発展してきました。研究と教育を使命とする以上、学際的分野の研究や他分野との協力が必要であり、総合大学への発展は必然のものであったと言えます。

来年2005年、平成17年10月に富山大学は、富山医科薬科大学・高岡短期大学と統合し、新しい大学に生まれ変わることが決まっております。今私たちも統合は必然のものとの立場で、3大学の間で、大学を単に寄せ集めるのではなく、3つの大学が統合することによって、より研究の能力を高め、学生の指導を充実させ、社会への貢献が出来る大学になるための真剣な協議を進めております。3大学の中で、富山大学は総合大学として、最も長い歴史を持ち、多くの業績を上げ、数多くの有能な学生を送り出してきました。一方、富山医科薬科大学・高岡短期大学は、いずれも優秀な大学・短大ではありますが、それぞれ設置の目的も研究分野も異なります。大学の統合は一般社会における企業の合併とは本質的に違ってきます。大学の統合は、それぞれの特質を生かし協力によって、より研究機能を高め、未来に向けて開かれた大学にならなければ、統合の意味はありません。

そのために、今、私たちは様々な協議を続けておりますが、決して皆さんの愛する母校となる富山大学が無くなってしまふことはありません。私自身も富山大学の卒業生であり、皆さんの同窓生です。また誰よりも富山大学を愛していると自負している者の一人です。

皆さんは、来年秋に、私たちの富山大学がその良き伝統を継承発展された素晴らしい大学に生まれ変わることを期待し、富山大学で学び、研究したことを誇りに、胸を張って、存分に活躍してください。

これをもって、新しい生活へ旅立つ皆さんへ私からはなむけの言葉といたします。

平成16年3月25日

富山大学長 瀧澤 弘

関係法令

(政 令)

- 国家公務員共済組合法施行令等の一部を改正する政令（44）（平16.3.19官報号外第55号）
- 国立大学法人法施行例の一部を改正する政令（66）（平16.3.26官報号外第64号）
- 独立行政法人日本学生支援機構法施行令の一部を改正する政令（48）（平16.3.31官報第3921号）

(省 令)

- 学校教育法第69条の4第2項に規定する基準を適用するに際して必要な細目を定める省令（文部科学7）
（平16.3.12官報号外第48号）
- 学校教育法施行規則の一部を改正する省令（同8）（同）
- 教科用図書検定規則の一部を改正する省令（文部科学12）（平16.3.29官報第3819号）
- 行政機関の保有する情報の公開に関する法律施行令第13条第3項第1号に掲げる行政機関等が保有する行政文書に係る開示請求等の手続に関する省令を廃止する省令（文部科学・厚生労働・農林水産・経済産業1）
（平16.3.30官報第3820号）
- 大学等における技術に関する研究成果の民間事業者への移転の促進に関する法律施行規則
（文部科学・経済産業1）（同）
- 国立大学法人法等の施行に伴う文部科学省関係省令の整備等に関する省令（文部科学15）
（平16.3.31官報号外第68号）
- 国立大学等の授業料その他の費用に関する省令（同16）（同）
- 教員資格認定試験規程の一部を改正する省令（同18）（同）
- 小学校及び中学校の教諭の普通免許状授与に係る教育職員免許法の特例等に関する法律施行規則の一部を改正する省令（同19）（同）
- 学校教育法施行規則の一部を改正する省令（同22）（同）
- 独立行政法人日本学生支援機構に関する省令（同23）（同）
- 国立大学法人法等の施行に伴う文部科学省・厚生労働省関係省令の整備に関する省令
（文部科学・厚生労働4）（同）

(府令・省令)

- 特定化学物質の環境への排出量の把握等及び管理の改善の促進に関する法律施行規則の一部を改正する命令
（内閣府・財務・文部科学・厚生労働・農林水産・経済産業・国土交通・環境1）（平16.3.26官報号外第65号）

(規 則)

- 国立大学法人法等の施行に伴う関係人事院規則の整備に関する人事院規則（人事院1-41）
（平16.3.5官報第3803号）
- 人事院規則12-0（職員の懲戒）の一部を改正する人事院規則（人事院12-0-14）
（平16.3.31官報号外第68号）



諸 会 議

●法人化準備委員会 [3月5日]

(審議事項) (1) 法人化準備作業について

●法人化準備委員会 [3月11日]

(審議事項) (1) 法人化準備作業について

●評議会 (臨時) [3月5日] [3月15日]

(審議事項) (1) 中期目標・中期計画に記載する「その他の記載事項(予算・収支計画・資金計画等)の素案について

●法人化準備委員会 [3月18日]

(審議事項) (1) 法人化準備作業について

●部局長会議 [3月19日]

(審議事項) (1) 富山大学人文学部規則の一部改正について
(2) 富山大学経済学部規則の一部改正について
(3) 富山大学理学部規則の一部改正について
(4) 富山大学工学部規則の一部改正について
(5) 富山大学教育学部附属学校規則の一部改正について
(6) 人事院規則14-18(国立大学職員等の研究成果活用企業の役員等との兼業)に基づく兼業について
(7) 学生の除籍について

●大学院委員会 [3月19日]

(審議事項) (1) 富山大学大学院教育学研究科規則の一部改正について
(2) 富山大学大学院経済学研究科規則の一部改正について
(3) 富山大学大学院理工学研究科規則の一部改正について

●評議会 [3月19日]

(審議事項) (1) 富山大学名誉教授称号授与について

●事務協議会 [3月23日]

(協議事項) (1) 当面する諸課題について

●法人化準備委員会 [3月24日]

(審議事項) (1) 法人化準備作業について

●新大学創設準備委員会 [3月26日]

(審議事項) (1) 各部会の検討状況について
(2) 平成16年4月以降の新大学創設準備体制について

●評議会 (臨時) [3月26日]

(審議事項) (1) 中期目標・中期計画(素案)について
(2) 教養教育の新体制について

学内規則

新たに制定された学内規則は、事務局総務部総務課ホームページ（学内利用者専用）に掲載されていますので、そちらをご覧ください。

「学内規則等改正通知一覧」

<http://www.intra.adm.toyama-u.ac.jp/soumu/somuka/kisoku/tophouki.html>

人事異動

教職員の人事異動については、事務局総務部人事労務課ホームページ（学内利用者専用）に掲載されていますので、そちらをご覧ください。

「人事異動通報」

<http://www.intra.adm.toyama-u.ac.jp/soumu/jinji/index.html>

学 事

平成16年度入学者選抜個別学力検査（一般選抜・後期日程）を実施、一般選抜等の合格者発表も終了

平成16年度入学者選抜個別学力検査（一般選抜（前期日程）及び専門高校・総合学科卒業生選抜の合格発表が、3月7日（日）午後1時から特設掲示板とホームページにおいて行われ、1,011人に合格通知が送付されました。

また、3月12日（金）には、一般選抜（後期日程）の学力検査等が各学部検査場において実施され、志願者2,917人のうち1,618人が受験（受験率55.5%）しました。合格発表は3月21日（日）午後1時から特設掲示板とホームページにおいて行われ、430人に合格通知が送付されました。

合格者の入学手続きは、一般選抜（前期日程）及び専門高校・総合学科卒業生選抜が3月14日（日）、15日（月）に、一般選抜（後期日程）が3月27日（土）にそれぞれ行われ、入学手続き締め切り日において欠員が生じた学部・学科・課程では、28日以降に追加合格による欠員補充が実施されました。



学力検査の様様

大学院理工学研究科（博士後期課程）学位記授与式を挙る

3月19日（金）に学長室において、富山大学大学院理工学研究科（博士後期課程）学位記授与式が挙行されました。

式には、修了認定者5人が出席し、瀧澤学長から博士の学位記が授与されました。



学位記授与式の様様

附属小学校と大韓民国ソウル慶熙大学校併設初等学校との友好校関係協定締結

教育学部附属小学校は、昨年度から大韓民国ソウル慶熙大学校併設初等学校と授業交流を始めています。昨年12月4日には慶熙大学校教授 趙 顕龍氏及び附属慶熙初等学校教頭 崔 應氏が、附属小学校の本年度第2回の教育研究発表会に合わせて来校し、崔氏が5年生を対象に音楽の授業を行い、本年3月22日には、附属小学校の荒治和幸教諭が、慶熙初等学校を訪れ、3年生に「海底1万メートルを体験したよ」をテーマとした図画工作の授業を行いました。

附属小学校では、3月22日に雨宮校長、瀬戸副校長など関係教官が大韓民国ソウル慶熙大学校併設初等学校を訪問し、友好提携を締結した。両校は、姉妹校として文化・教育面での交流を更に深めていくことにしています。

また、附属小学校では授業交流を今後中国やロシアにも広げ、環日本海地域の小学校教育実践拠点校としての機能を強化していくことにしています。



授業交流の様様

学内諸報

富山大学薬品管理支援システムのオープンソース化を発表

一般に、大学においては薬品を研究室単位でそれぞれ保管・使用していますが、国立大学の独立行政法人化に伴い、毒劇物、危険物、PRTR対象物質など、様々な薬品を全学で一元管理する体制を目指す大学が増えてきます。富山大学では平成13年度よりLANにより薬品を一元管理する「富山大学薬品管理支援システム (TULIP: Toyama University Lab. chemicals InPut system)」の開発と試験運用を行ってきましたが、16年度からの基幹システムとしての正式運用と他大学にも開発資料ごと無償で供給する、いわゆる"オープンソース化"することを決定し、"オープンソース化"を表明する記者会見を3月3日(水)、多目的施設において行いました。

会見には瀧澤弘 学長、金森寛 安全管理委員長、田口茂 水質保全センター長、村井忠邦 総合情報基盤センター長らが出席し、開発の経緯や学内での運用状況、さらにはオープンソースによる環境保全推進への期待などを述べました。なお、この様子は全国初のケースとしてマスコミ8社の新聞・TV・メールマガジン等で取り上げられたことから、大学などからの問合せが殺到しています。



"オープンソース化"の表明記者会見

ベンチャービジネスプランコンテスト及びVBLプロジェクト研究成果発表会を開催

富山大学ベンチャービジネスラボラトリーでは「ベンチャービジネスプランコンテスト及びVBLプロジェクト研究成果発表会」を開催しました。

ベンチャービジネスプランコンテストは学生及び若手研究者の柔軟な発想を生かし、未来の起業家を育成することを目的に、今回初めてプレゼンテーション形式で行われました。9組の学生と若手教官が、自らの研究を活かしたビジネスプランを真剣な表情で審査員にアピールしました。最優秀賞には理学部4年生熊木裕美さんの「環境調和型フリーデル・クラフツ反応の開発」が選ばれ、表彰状と実証研究費の目録が瀧澤弘学長より手渡されました。

引き続き行われたVBLプロジェクト研究成果発表会では、独創的な研究を行う19プロジェクトの代表者が1年間の成果を発表し、集まった学内外の100名の参加者は新しい研究・新しい試みに関心を寄せているようでした。



ベンチャービジネスプランコンテスト及び
VBLプロジェクト研究成果発表会

富山大学教育学部附属中学校建物竣工記念式典を挙行

昨年7月より耐震化に係る改修に取り組んでいました校舎は、順調に工事が進み、平成15年12月25日に竣工し、平成16年1月13日から生徒は新校舎での学校生活を送っています。

新校舎は、耐震化はもちろんのこと、生徒の安全管理、バリアフリー化や機能的な学習環境にも配慮されており、生徒・教職員のみならず保護者からも好評です。

平成16年3月15日(月) 13時30分より文部科学省大臣官房文教施設部名古屋工事事務所長はじめ多数の来賓にご臨席いただき、本校体育館において竣工記念式典を挙行了しました。



竣工記念式典

平成15年度永年勤続者表彰及び退職者を囲む懇談会を開催

平成15年度永年勤続者表彰及び退職者を囲む懇談会が、3月26日(金)午後4時30分から事務局大会議室において開催されました。

初めに永年勤続者表彰が行われ、文部科学省永年勤続者表彰(35年)では新屋秀幸事務局長及び森井 正経理課長に表彰状と記念品が、また、富山大学永年勤続者表彰(35年)では押田雅次教授に表彰状と記念品が、瀧澤学長からそれぞれ授与されました。

続いて、瀧澤学長から、退職者一人一人に記念品の贈呈が行われた後、退職者の方々に対して、永年にわたり文部科学省機関並びに本学に精励されたことについて、感謝と労いの言葉がありました。



平成15年度 退職者を囲む懇談会 平成16年3月26日

最後に、退職者を代表して廣岡公夫教授から謝辞があり、式を終了しました。

引き続き、記念撮影が行われた後、小会議室において退職者を囲んで懇親会が催され、和やかな雰囲気の中、古き良き思い出に話が弾んでいました。

なお、退職された方々は次のとおりです。

総務部	事務局長	新屋 秀幸	教育学部附属養護学校	教諭	早川 隆志
経理部	課長補佐	矢後 和子	経済学部	教授	桂木 健次
	課長	森井 正		教授	小松 和生
	係長	真田 敏江		専門職員	塚田 健夫
学生部	課長補佐	廣田 浩	理学部	教授	廣岡 公夫
附属図書館	図書館専門員	四津 忠一		教授	安田 祐介
人文学部・理学部	主任	畠山 節子	工学部	主任	安部 保子
教育学部	教授	押田 雅次			
	教授	竹内 茂彌			

平成16年度富山大学国際交流活性化推進事業（前期分）採択者一覧表

1. 第1種海外派遣事業（A）（遼寧大学及び協定大学への派遣）

該当者なし

2. 第1種海外派遣事業（B）（教員等の海外派遣）

申請者			派遣期間	訪問先	研究課題
部局	職名	氏名			
人文学部	助教授	大西 宏治	16. 8.10～16. 8.22 (13日間)	グラスゴー (イギリス)	日本における家族参加型環境地図展の実践に関する研究（国際地理学会地理教育委員会グラスゴーシンポジウム等に出席及び発表）
教育学部	助教授	岸本 忠之	16. 7.3～16. 7.12 (10日間)	コペンハーゲン (デンマーク)	子どもの数概念の形成過程に関する研究（第10回数学教育国際会議に出席）
経済学部	助教授	岩田真一郎	16. 8.8～16. 8.12 (5日間)	ニューデリー (インド)	賃貸外部性、賃貸権保護、転売外部性が建物の品質に与える影響（アジア不動産学会に出席及び発表）
経済学部	助教授	大西 吉之	16. 9.1～16. 9.11 (11日間)	アントワープ (ベルギー)	近世ヨーロッパの移民問題と救貧制度
理学部	助手	池本 弘之	16. 7.11～16. 7.18 (8日間)	メス（フランス）	ビスマスクラスターの相転移 (Twelfth International Conference on Liquid and Amorphous Metalsに出席及び発表)
工学部	助教授	西村 克彦	16. 8.21～16. 8.30 (10日間)	ボン（ドイツ）	NdNiAl4中におけるPmイオンの磁性研究（第13回超微細相互作用国際会議に出席及び発表）
極東地域研究センター	助教授	堀江 典生	16. 4.14～16. 4.18 (5日間)	サンクトペテルブルグ (ロシア)	国際的視野からみたロシアの職業分類 (International Scientific Conference "Actual Problems of Economic Science and Practice"に出席及び発表)

3. 第2種外国人研究者招へい事業（B）（日本滞在中の著名な外国人研究者の招へい）

申請者			招へい期間	招へい研究者		研究課題
部局	職名	氏名		氏名	所属・職	
人文学部	教授	湯川 純幸	16. 9.25～16. 9.28 (4日間)	ジャネット・S(シバモト)・スミス (アメリカ合衆国)	カリフォルニア大学 人類学部教授	言語人類学的アプローチによる 富山方言の研究

4. 第2種外国人研究者招へい事業（C）（学術交流協定校等の外国人研究者に対する滞在費の補助）

該当者なし

海外渡航者

渡航区分	所属	職	氏名	渡航先国	目的	期間
外国出張	工学部	助教授	山口 昌樹	韓国	非侵襲生体計測に用いる医療デバイスに関する研究打合せ	H16.3.1~ 3.6
	水素同位体科学研究センター	教授	松山 政夫	ドイツ	トリチウム測定及び研究打合せ	H16.3.21~ 3.27
	経済学部	助教授	岸本 壽生	中国	中国における多国籍企業の戦略に関するヒアリング調査	H16.3.14~ 3.20
	留学生センター	講師	後藤 寛樹	アメリカ合衆国	研究打合せ、ATJ Seminar 2004に出席、調査・資料収集	H16.3.2~ 3.7
	理学部	助教授	張 勁	アメリカ合衆国	共同研究・実験の打合せ他	H16.3.2~ 3.11
	工学部	助教授	小原 治樹	イギリス オランダ	国際会議ISEMIに出席、研究資料収集	H16.3.27~ 4.5
	工学部	助教授	廣林 茂樹	韓国	国際会議C&IE2004に出席	H16.3.24~ 3.28
	教育学部	助教授	小川 亮	韓国	国際理解教育・交流の意見交換、IT教育の現状調査他	H16.3.20~ 3.24
	教育学部	教授	雨宮 洋司	韓国	国際理解教育・交流の意見交換、授業交流、短期留学プログラムの作成	H16.3.20~ 3.24
	工学部	助教授	松田 健二	アメリカ合衆国	研究打合せ、交換留学制度に関する打合せ、データ収集	H16.3.8~ 3.14
海外研修	人文学部	外国人教師	クラウディア シュミット ホーファー	オーストリア	文献収集	H16.3.2~ 3.26
	工学部	教授	岩城 敏博	アメリカ合衆国	マイクロ・ナノテクノロジー国際シンポジウムに出席	H16.3.14~ 3.21
	人文学部	外国人教師	夏 嵐	中国	論文資料の収集	H16.3.8~ 3.30
	工学部	教授	熊澤 英博	フィリピン	共同研究の打合せ及び討議	H16.3.12~ 3.15
	人文学部	助教授	林 夏生	韓国	現代日韓関係、北東アジア情勢についての調査・研究	H16.3.11~ 3.17
	人文学部	助教授	大野 圭介	中国	中国先秦文学に関する資料収集	H16.3.26~ 3.30
	人文学部	教授	呉人 恵	ロシア	現地調査、資料収集	H16.3.22~ 4.7
	教育学部	教授	塚野 州一	デンマーク スイス	調査、資料収集	H16.2.23~ 4.2
	経済学部	教授	三浦 哲男	イギリス ベルギー	EU会社法の専門家との意見交換、資料収集	H16.3.21~ 3.30
	人文学部	助教授	森賀 一恵	中国	古文字関係資料収集	H16.3.27~ 3.30

3月主要行事

本 部

- 3月 1日 国大協臨時総会及び新国大協設立総会（於：東京ガーデンパレス）
 2日 新大学・大学院部会（於：本学）
 3日 人事労務等作業部会
 目標評価等作業部会及び財務会計等作業部会の合同作業部会
 地域連携推進協議会
 4日 組織業務等作業部会
 5日 法人化準備委員会
 入学試験管理委員会
 知的財産戦略室検討会
 7日 平成16年度入学者選抜個別学力検査（前期日程）、専門高校・総合学科卒業生
 選抜及び私費外国人留学生選抜合格発表
 8日 事務局連絡会
 9日 人事労務等作業部会
 安全管理委員会放射性物質専門委員会
 富山県インターンシップ協議会合同会議・特別講演（於：富山第一ホテル）
 10日 目標評価等作業部会
 センター等連絡会
 教務専門委員会
 ヘルプライン設置準備委員会WG
 11日 北陸地区国立大学連合社会貢献系専門委員会（於：本学）
 組織業務等作業部会
 人事労務等作業部会
 法人化準備委員会
 12日 平成16年度入学者選抜個別学力検査（後期日程）
 14日 前期日程入学手続（～15日）
 15日 評議会（臨時）
 新大学・人間発達科学部（仮称）部会（於：本学）
 新大学・機構・センター部会保健管理センターWG（於：本学）
 教養教育実施専門委員会
 教養教育運営協議会
 16日 運営会議
 組織業務等作業部会
 ヘルプライン設置準備委員会
 17日 各国立大学法人の設立委員会（於：如水会館）
 18日 人事労務等作業部会
 法人化準備委員会
 知的財産戦略室検討会
 19日 理工学研究科博士後期課程学位記授与式
 部局長会議
 大学院委員会
 評議会
 21日 平成16年度入学者選抜個別学力検査（後期日程）合格発表
 22日 第8回発明審査専門委員会
 事務局連絡会
 セクハラ研修会
 目標評価等作業部会
 新大学・芸術文化学部（仮称）TF（於：高岡短期大学）
 23日 放送大学閉講式
 事務協議会

23日	財務会計等作業部会 新大学・大学院部会大学院WG（医薬理工系）（於：本学） 新大学・教養教育部会（於：富山医科薬科大学）
24日	人事労務等作業部会 法人化準備委員会 国際交流委員会学術交流部会 国際交流委員会留学生部会
25日	富山大学学位記授与式（於：富山市オーバードホール）
26日	新大学創設準備協議会（於：名鉄トヤマホテル） 評議会（臨時） 永年勤続者表彰（文部科学省、富山大学）及び退職者懇談会
27日	後期日程入学手続
31日	知的財産戦略室検討会

教養教育実施機構

3月 10日	言語表現教育部会
15日	教養教育実施専門委員会 教養教育運営協議会
26日	総合科目部会
27日	北陸地区国立3大学教養教育実施組織連絡協議会（於：ホテルイン金沢）

人文学部

3月 2日	大学院人文科学研究科小委員会
3日	学部教務委員会
5日	大学院人文科学研究科委員会 教授会 学部情報処理委員会
10日	学部インターンシップ実施委員会
15日	大学院人文科学研究科小委員会
16日	学部法人化対応委員会
18日	学部教務委員会 学部将来計画委員会
20日	学部入学試験委員会 学部広報委員会 大学院人文科学研究科委員会 教授会
23日	修学資金管理・運用委員会

教育学部

3月 2日	附属中学校評議会
4日	学部入学試験委員会
5日	研究科委員会小委員会 学部教務委員会 学部入学試験委員会 教授会 研究科委員会 人事教授会
9日	学部国際交流委員会（持ち回り）
10日	教授会 人事教授会 附属幼稚園修了証書授与式
11日	附属養護学校卒業証書授与式
15日	附属小学校卒業証書授与式 附属中学校建物竣工記念式典
16日	附属中学校卒業証書授与式

- 17日 学部学生生活委員会
附属幼稚園終業式
- 19日 学部教務委員会
附属小学校、附属中学校及び附属養護学校修了式
- 20日 学部入学試験委員会
教授会
人事教授会
- 22日 附属小学校と大韓民国慶熙大校併設初等学校との友好校関係締結

経済学部

- 3月 2日 学部国際交流委員会（持ち回り）
- 3日 学科長会議
- 5日 人事教授会
教授会
- 9日 学部教務委員会
研究科委員会小委員会
- 10日 人事教授会
研究科委員会
教授会
生涯学習・広報委員会
- 16日 就職指導委員会
- 17日 学部入学試験委員会
- 20日 人事教授会
教授会
学部教務委員会
- 24日 学部総務委員会
- 30日 学部国際交流委員会（持ち回り）
学部学生生活委員会

理学部

- 3月 2日 学部教務委員会教育実施部会
- 5日 大学院理工学研究科博士前期課程理学部会
教授会
人事教授会
大学院理工学研究科博士後期課程部会
- 18日 新大学院構想概算要求資料作りWG（理工）
- 19日 学科長会議
- 20日 大学院理工学研究科博士前期課程理学部会
教授会
人事教授会

工学部

- 3月 2日 学部運営委員会
学部外国人留学生委員会
- 3日 工学部教育COEワーキング・グループ
学部教務委員会
- 4日 学部将来計画委員会
学部運営委員会
- 5日 教授会
専任教授会
理工学研究科博士前期課程工学部会
理工学研究科博士後期課程部会
理工学研究科委員会
- 9日 FDシンポジウム
- 11日 学部将来計画委員会
学部運営委員会

15日	学部将来計画委員会 学部運営委員会
20日	教授会 専任教授会 理工学研究科博士後期課程部会（工学系）
22日	工学部教育COEワーキング・グループ
23日	工学部教育業績評価委員会 学部運営委員会

地域共同研究センター

3月 3日	大学院生教育講座（機貝客員教授） 企業見学（アイシン軽金属）
4日	企業会計に関する研究会
9日	講演会
11日	講演会
19日	とやま産学官交流会反省会 運営委員会(持ち回り)
29日	運営委員会(持ち回り)

留学生センター

3月 1日	日本語研修コース修了式
-------	-------------

水素同位体科学研究センター

3月 4日	運営委員会
-------	-------

機器分析センター

3月 15日	運営委員会
--------	-------

極東地域研究センター

3月 23日	極東地域研究センター講演会
--------	---------------

ベンチャー・ビジネス・ラボラトリー

3月 8日	ビジネスプランコンテスト・プロジェクト研究成果発表会
19日	幹事会
24日	運営委員会